

令和 2 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 1	軽井沢風越公園アイスアリーナ他6施設
指定管理者名	風越パークコーオペレイション
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	地域整備課 都市計画係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収入状況	指定管理料	236,000,000円	257,536,932円	△ 21,536,932円	213,399,891円	214,097,238円
	利用料	147,900,000円	88,969,780円	58,930,220円	151,222,020円	156,350,930円
	その他収入	71,320,000円	47,740,354円	23,579,646円	122,152,833円	108,530,226円
	収入計(A)	455,220,000円	394,247,066円	60,972,934円	486,774,744円	478,978,394円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
支出状況	人件費	114,530,000円	106,671,852円	7,858,148円	108,958,251円	104,000,920円
	委託料	79,220,000円	73,800,053円	5,419,947円	69,391,317円	72,424,188円
	修繕費	9,100,000円	6,636,932円	2,463,068円	8,070,901円	8,212,703円
	その他管理運営費	146,630,000円	118,607,805円	28,022,195円	139,319,145円	134,492,001円
	事業費	31,254,000円	27,434,499円	3,819,501円	24,209,908円	30,847,409円
	その他支出	71,738,000円	68,791,770円	2,946,230円	97,734,949円	101,966,275円
	支出計(B)	452,472,000円	401,942,911円	50,529,089円	447,684,471円	451,943,496円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収支	収入計(A)	455,220,000円	394,247,066円	60,972,934円	486,774,744円	478,978,394円
	支出計(B)	452,472,000円	401,942,911円	50,529,089円	447,684,471円	451,943,496円
	収支(A)-(B)	2,748,000円	△ 7,695,845円	10,443,845円	39,090,273円	27,034,898円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金等)		町への納入金 2,463,068円		町への納入金 22,600,109円	町への納入金 21,902,762円

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

新型コロナウイルス感染症による臨時休館や利用制限を設けて営業を行った。

収入は、臨時休館や利用制限、大会・合宿のキャンセル、自主事業の自粛等により利用料は大幅に減少した。

支出は、固定費については大きな変動はなかったが、臨時休館により、光熱水費(電気料)

は減少した。

所管課記入

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、臨時休館や利用制限を設けて営業を行ったため、収入は大幅に減少した。

支出に関しては臨時休館等あり、支出額が減少しているが、常に支出内容の点検や、無駄な人件費等がないかのチェックを行い支出削減に努めてもらいたい。

2. 施設利用状況

1－1	施設名	軽井沢風越公園アイスアリーナ				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	57,000人	58,000人	66,000人	55,000人	60,000人	
実績値	57,207人	58,362人	61,165人	50,827人	37,524人	
対前年度比		102.02%	104.80%	83.10%	73.83%	
目標達成度	100.36%	100.62%	92.67%	92.41%	62.54%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

予定されていた各種大会が新型コロナウイルス感染拡大による自粛のためキャンセルが相次ぎ空き枠が出てしまったが、団体利用者へ貸切の案内を行い、埋まらない枠を一般滑走として解放し、少しでも利用者が増加するように枠の管理を行った。

所管課記入

大会数が少ない分を一般滑走等にあて、自主事業も積極的に開催し、利用者の利便促進を図っていた。また、新型コロナウイルス感染症が終息しない中で、引き続き対策を講じながら利用者の増加に努めてもらいたい。

1-2	施設名	軽井沢風越公園グラウンド				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度

目標値	9,500人	11,000人	13,600人	13,700人	13,800人	
実績値	10,683人	13,336人	15,567人	16,971人	10,848人	
対前年度比		124.83%	116.73%	109.02%	63.92%	
目標達成度	112.45%	121.24%	114.46%	123.88%	78.61%	

② 施設稼働率

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	71.11%	51.43%	59.10%	70.40%	78.60%	
対前年度比		72.32%	114.91%	119.12%	111.65%	
目標達成度	71.11%	51.43%	59.10%	70.40%	78.60%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

新型コロナウイルス感染拡大の影響による臨時休場や例年行われている夏季期間のアメリカンフットボールや野球の合宿がキャンセルとなったことにより利用者数は減少した。大会は各競技団体によるガイドラインに沿って感染防止対策を実施したうえで9月から徐々に開催されるようになった。

所管課記入

コロナウイルスの影響により利用者が落ち込み、厳しい状況であった。

定期的に利用する団体を誘致するなど、今後の利用人数回復に努めてほしい。また、新型コロナウイルス感染症が終息しない中で、引き続き対策を講じながら利用者の増加に努めてもらいたい。

1－3	施設名	スカップ軽井沢				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	68,000人	71,000人	78,000人	82,000人	85,000人	
実績値	70,885人	74,502人	76,723人	72,584人	36,934人	
対前年度比		105.10%	102.98%	94.61%	50.88%	
目標達成度	104.24%	104.93%	98.36%	88.52%	43.45%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
-------	---------	---------	---------	---------	---------	--

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

新型コロナウイルス感染拡大による臨時休館、営業再開後の時間制や人数制限の導入、外出自粛、3密を避けるため室内施設の利用敬遠などにより利用者数は大幅に減少した。

所管課記入

コロナウイルスの影響により利用者が落ち込み、厳しい状況であった。

当該施設は、個人利用の定着について自主事業等により今後も取り組んでほしい。また、新型コロナウイルス感染症が終息しない中で、引き続き対策を講じながら利用者の増加に努めてもらいたい。

1－4	施設名	軽井沢風越公園屋外テニスコート				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	25,500人	26,000人	27,100人	27,150人	27,200人	
実績値	25,632人	27,082人	28,263人	28,541人	16,081人	
対前年度比		105.66%	104.36%	100.98%	56.34%	
目標達成度	100.52%	104.16%	104.29%	105.12%	59.12%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	96.78%	95.89%	95.26%	91.90%	59.10%	
対前年度比		99.08%	99.34%	96.47%	64.31%	
目標達成度	96.78%	95.89%	95.26%	91.90%	59.10%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休場や6月から10月中旬まで約4か月半、緩衝コート7面を設けての営業となったこと、例年開催の大会のキャンセル・普通利用者の利用控えもあり利用人数は減少した。

所管課記入

コロナウイルスの影響により利用者が落ち込み、厳しい状況であった。

予約が空いているときには、利用者へ空き枠を次回予約を勧めるなど周知し、利用促進に努めてほしい。また、新型コロナウイルス感染症が終息しない中で、引き続き対策を講じながら利

利用者の増加に努めてもらいたい。

1－5	施設名	軽井沢風越公園スケートリンク				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	17,000人	18,500人	23,500人	22,000人	21,000人	
実績値	22,804人	20,330人	22,752人	21,623人	12,011人	
対前年度比		89.15%	111.91%	95.04%	55.55%	
目標達成度	134.14%	109.89%	96.82%	98.29%	57.20%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	
実績値	74.74%	75.70%	70.36%	75.27%	72.41%	
対前年度比		101.28%	92.95%	106.98%	96.20%	
目標達成度	93.43%	94.63%	87.95%	94.09%	90.51%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

新型コロナウイルスの影響を受け、休館や自粛、制限を行ったことで、利用人員が大幅に減った。

ゴールデンウィークと夏季繁忙期の自主事業(4時間遊び放題)の自粛、大会の中止、スケート教室の縮小があった。

冬のシーズン初めは、新型コロナウイルスの影響で群馬県のスケートリンクが使えなかったこともあり、群馬県や埼玉県の利用者が多かった。

競技者と一般の方のコースを区別(初心者は内側)することで、利用者の安全を確保した。

所管課記入

コロナウイルスの影響により利用者が落ち込み、厳しい状況であった。

当該施設は、個人利用の定着について自主事業等により今後も取り組んでほしい。

また、新型コロナウイルス感染症が終息しない中で、引き続き対策を講じながら利用者の増加に努めてもらいたい。

1-6	施設名	軽井沢風越公園カーリングホール				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	39,000人	39,500人	45,300人	44,000人	43,300人	

実績値	40,330人	44,110人	57,426人	58,705	24,267人	
対前年度比		109.37%	130.19%	102.23%	41.34%	
目標達成度	103.41%	111.67%	126.77%	133.42%	56.04%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	98.62%	100.00%	99.72%	100.00%	95.85	
対前年度比		101.40%	99.72%	100.28%	95.85%	
目標達成度	98.62%	100.00%	99.72%	100.00%	95.85%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

新型コロナウイルスの影響を受け、休館や自粛、制限を行ったことで、利用人員が大幅に減った。

自主事業(体験)の自粛、県内外の大会の中止や、移動教室、旅行会社による団体利用のキャンセル、カーリング教室の縮小があった。

木柵の工事とアイスメンテナンスの際には営業時間を短くし、会議室のみの営業を行ったが、利用のない日もあったため、前年度に比べ稼働率が落ちた。

県内の小中学校では、修学旅行を県内で済ます動きがあり、来場した学校がいくつかあった。
3月には新型コロナウイルスの影響を感じなくなってきた。

所管課記入

コロナウイルスの影響により利用者が落ち込み、厳しい状況であった。

また、併せてディバイダーの修繕(1ヶ月)を実施したため、営業日数が通常より減となっていることも影響を受けた。

新型コロナウイルス感染拡大により、県外利用者が見込まれない時期には、県内の企業等への働きかけをするなど周知し、利用促進に努めてほしい。

1-7	施設名	軽井沢風越公園総合体育館				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	88,000人	86,000人	90,250人	90,500人	87,250人	
実績値	95,675人	89,956人	100,581人	101,255人	59,760人	
対前年度比		94.02%	111.81%	100.67%	59.02%	
目標達成度	108.72%	104.60%	111.45%	111.88%	68.49%	
② 施設稼働率						

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、大きな大会やイベントはほぼ中止となった。秋以降は感染拡大も比較的落ち着いてきたこと、各競技団体から新型コロナウイルス感染防止のガイドラインが示されたことによりいくつかの大会が開催された。大きなものとしてVリーグバレーボール大会が開催されたがリモートマッチでの開催となり選手、役員のみでの開催となった。開催にあたってはVリーグ機構から出されているガイドラインに沿った感染防止対策が実施されていた。

例年、学校の夏季休暇期間は多くの合宿が開催されるが今年度は全ての合宿がキャンセルとなった。大会等の利用は競技団体によるガイドラインに沿って実施されるが、合宿については実施校の実情によるところが大きく十分な感染予防対策を実施しても学校として許可できない場合もあるため今年度に限らず、次年度以降についても影響があると思われる。

所管課記入

コロナウイルスの影響により利用者が落ち込み、厳しい状況であった。

当該施設は、個人利用の定着について自主事業等により今後も取り組んでほしい。

3. 総合評価

指定管理者記入

軽井沢風越公園アイスアリーナ外6施設の施設管理を行うにあたり、引き続き施設利用者や風越公園来園者が安全・安心して楽しく利用できる施設作りを目指し、事業計画書に基づき施設の管理運営を実施した。今年度は昨年度末から発生した新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休館からスタートした。

アイスアリーナ、スカップ軽井沢、カーリングホール、総合体育館は4月1日から、屋外テニスコート、グラウンド、スケートリンクは4月20日から5月末まで臨時休館となった。6月からの開館後は、感染拡大の状況を見ながら利用人員や利用時間の制限、ご利用いただくスペースの間引き等を実施しながらの営業となった。

受付においても今までとは違うオペレーションでの受付とし、利用者カードの記入や検温、体調確認、手指消毒を実施したうえで館内に入場いただく形となった。また、勤務者においても勤

務前の体調確認、検温を実施しマスクを着用して業務にあたった。

しばらくの期間は何かしらの制限のある中での営業となるが状況に応じた感染拡大対策を取り安全に施設を利用して頂けるように取り組んでいく。

風越公園の利用状況は、軽井沢国際女子テニス大会や東医体ソフトテニス競技、風越カップ全日本少年アイスホッケー大会など例年実施されている大会は、未開催となった。

感染状況が落ち着き始めた秋以降は、各競技団体による新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインも示されたこともあり、屋外施設から徐々にではあるが大会が開催されるようになった。

このような通常ではない状態の1年だったため、公園全体の利用人員は197,425名と21万人を割り込み前年の約56%と大幅な減となった。利用料収入は、88,969,780円とこちらも前年の56.9%で大幅な減となった。

施設管理としては、総合体育館事務室内に共同体事務所を設置し、各施設に施設長を配置し、施設の管理運営にあたった。職員配置に関しては、施設にとらわれず施設間に渡って勤務することにより効率的な人員配置を実施できる体制とした。これ以外に公園内の整備を専門に行う職員を配置し、植栽の剪定や草刈等の園内美化業務を実施した。春先の臨時休館時には屋外テニスコート周りの植栽の剪定を実施し丈の切りそろえや一部の伐根を行った。

全体として新規の職員採用に苦戦し、安定した人員配置とはいいがたい部分もあったが、現状の職員でできる限りの管理運営にあたった。

風越公園の管理方針でもある、安全・安心な施設作りを目指すうえで必要となる研修等についても新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、集団で集まって開催することはなかなか困難であったため、接遇研修開催は見送り例年4月に実施していた普通救命講習会を感染拡大が落ち着いた10月に開催した。例年と同じく公園内スタッフを2班に分け、業務に支障の出ない形で、軽井沢消防署より署員の方にお越しいただき開催した。AEDを用いた心肺蘇生の方法や止血方法、のどに物を詰まらせた際の対処法等を学ぶことができた。毎年全員で実施していることであるため新しいスタッフは新たな知識の習得場所として、既存のスタッフについては知識の復習の意味で大切な機会となっている。

避難訓練は年2回以上実施することが求められているため、最低限の開催数ではあるが、7月と3月に風越公園内各施設において実施した。3月に開催したものについては軽井沢消防署から署員の方にお越しいただいて、水消火器を用いた消火訓練や避難訓練の内容確認や改善点などの講評をいただいた。幸いにも今年度もこれらの研修内容が生かされるような場面には遭遇しなかったが、いつ発生しても迅速な対応が取れるように新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ながら研修会や訓練を行っていく。

風越公園をご利用いただく方からの公園作りへの提案や利用に関する指摘、職員の接客についてなど広く提案を受けるために従来から各施設に投書箱も設置し、利用に関する感想や施設の不備の指摘、運営に関する指摘等さまざまな意見を頂いた。改善できる部分は改善し、

より良い公園の管理運営のために生かしていきたい。頂いた意見や感想は月ごとにまとめ館内に設置してある投書箱の近くでの掲示やホームページに掲載し公開した。例年実施している利用者アンケートは感染拡大につながる接触機会の低減や前回までにアンケートに記載頂いている内容も概ね好意的な内容が多く施設へのお叱りや改善案などは随時投書箱で頂いている事から今年度の実施は見送ることとした。次年度以降は時期や回数にとらわれず実施していく。

所管課記入

維持管理については適切になされている。

管理運営については、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休館や利用制限をかけている中の運営であったため、昨年度に引き続き難しい年であった。

運営にあたり、軽井沢町の新型コロナウイルス感染症への対応方針や各競技団体による新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインを遵守しながらの管理体制で行っていた。

また、臨時休館中には、施設の改善・修繕などを行い、利用者がいる時にはできないことを積極的に実施し、管理に努めていた。

今後については、風越公園施設を一括で管理運営するメリットを活かし、新型コロナウイルス感染状況を把握しながら効果的な管理運営方法の検討を行い、利用者数の増加、利便性の向上を目指し、すべての利用者が気持ちよく施設を利用できるよう丁寧な対応を行い、町民の福祉の増進に寄与することに期待したい。

令和 2 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 2	軽井沢町都市施設さわやかハット他1施設
指定管理者名	一般社団法人軽井沢町振興公社
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	地域整備課 都市計画係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収入状況	指定管理料	42,000,000円	41,655,020円	344,980円	40,222,716円	40,783,089円
	利用料	22,800,000円	10,824,800円	11,975,200円	20,150,600円	18,459,500円
	その他収入	2,820,000円	2,200,454円	619,546円	10,758,482円	10,362,974円
	収入計(A)	67,620,000円	54,680,274円	12,939,726円	71,131,798円	69,605,563円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
支出状況	人件費	14,630,000円	9,308,827円	5,321,173円	8,574,475円	13,370,206円
	委託料	19,070,000円	17,044,207円	2,025,793円	17,794,407円	17,797,706円
	修繕費	1,300,000円	955,020円	344,980円	1,118,016円	1,232,839円
	その他管理運営費	27,430,000円	20,456,662円	6,973,338円	26,786,874円	24,535,120円
	事業費	4,942,000円	3,370,305円	1,571,695円	3,597,382円	4,132,938円
	その他支出	1,260,000円	1,249,651円	10,349円	1,206,681円	1,256,945円
	支出計(B)	68,632,000円	52,384,672円	16,247,328円	59,077,835円	62,325,754円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収支	収入計(A)	67,620,000円	54,680,274円	12,939,726円	71,131,798円	69,605,563円
	支出計(B)	68,632,000円	52,384,672円	16,247,328円	59,077,835円	62,325,754円
	収支(A-B)	△ 1,012,000円	2,295,602円	△ 3,307,602円	12,053,963円	7,279,809円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金)		町への納入金 344,980 円			

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

新型コロナウイルス感染症拡大による渡航自粛、また緊急事態宣言発出に伴う国内移動自粛等により、利用減及び収入減となった。

利用減に伴い、支障のない範囲で業務を見直し経費削減を図った。

所管課記入

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発令や渡航自粛もあり、利用減・収入減となった。

2. 施設利用状況

	施設名	旧駅舎記念館(28年度で指定管理解除)				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	8,167人					
実績値	8,231人					
対前年度比						
目標達成度	100.78%					
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	95.00%					
実績値	98.70%					
対前年度比						
目標達成度	103.89%					

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

新型コロナウイルス感染拡大に伴う全国緊急事態宣言が発出された4月及び5月の利用が大幅に減少した。その後gotoキャンペーン等により利用客は回復傾向にあるが、外国人観光客の利用率が高いコインロッカーは回復が鈍い。その反面、公共交通機関を避けて自動車で流入する傾向が強まったこと、また改修もあって駐車場の利用状況はコロナ禍以前に戻りつつある。

所管課記入

新型コロナウイルス感染症拡大による渡航自粛、国内での移動自粛、外出自粛などによるニーズの変化の情報を収集し、既存設備(コインロッカー)の入替などの提案等もあり、積極的な改善に努めている。

3. 総合評価

指定管理者記入

軽井沢町の玄関口である軽井沢町都市施設さわやかハットの管理運営を行うにあたり、利用者が使いやすく安全で清潔な施設を提供することを目標として管理運営を行った。

清掃業者による日常清掃のほか職員による定時巡回清掃を行い、環境美化を図った。

適切な人員配置を行い、植栽の維持管理、修繕、点検を行った。

今年度は北口広場及び南口広場の駐車場改修により、駐車場に係るトラブルはほとんどなくなったことから、利用者にとって使いやすい駐車場となったと感じている。

収入において、コインロッカー利用料収入は5,108,400円（前年12,075,800円、対比42.3%、6,967,400円減） 駐車場利用料収入は5,716,400円（前年6,383,700円、対比89.5%、667,300円減）、利用台数5,720台（前年6,364台、対比89.9%、644台減）であった。

本来は東京オリンピック開催年として外国人観光客増加による収益増を見込んでいたが、コロナウイルス感染症拡大に伴う全国緊急事態宣言の発出及び渡航制限により観光客が減少したことで、大幅な収入減となった。

駅として不特定多数が利用するため、感染症対策に重点を置き、施設内各所に手指消毒薬の設置、手を触れる場所の消毒作業を日常業務として行い、感染拡大防止に努めた。

今年度は施設長寿命化計画による調査が行われ、修繕実施計画など適切に町に報告し、施設保全が長期的に行えるよう努めたい。また、より良い施設管理運営を目指して尽力していきたい。

所管課記入

施設の管理運営は適切になされている。

町をはじめ鉄道会社等と密に連絡をとり、利用者の安全や利便性の向上を図るサービスを提供した。

施設の管理に関しては適切に保守点検を実施し、また、修繕等で必要があれば町に協議もなされている。

コロナウイルス感染症拡大により、状況が変化した年であったが、臨機応変に対応されていた。

利用者も多く、周辺の施設による影響や、外国人観光客の増加等管理運営の難しい施設ではあるが、軽井沢の玄関口であるという意識を持ち、引き続き適切な管理運営に期待したい。

令和 2 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 3	軽井沢町老人福祉センター他1施設
指定管理者名	佐久浅間農業協同組合
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	保健福祉課 高齢者係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収入状況	指定管理料	31,700,000円	31,172,000円	528,000円	30,500,000円	31,100,000円
	利用料	1,600,000円	963,679円	636,321円	2,090,289円	1,754,173円
	その他収入	0円	51,933円	△ 51,933円	67,616円	58,332円
	収入計(A)	33,300,000円	32,187,612円	1,112,388円	32,657,905円	32,912,505円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
支出状況	人件費	9,100,000円	8,728,199円	371,801円	8,086,376円	8,712,147円
	委託料	7,900,000円	6,766,540円	1,133,460円	7,564,787円	7,033,238円
	修繕費	1,400,000円	1,465,950円	△ 65,950円	1,450,088円	1,380,872円
	その他管理運営費	10,800,000円	10,750,178円	49,822円	10,609,689円	10,762,152円
	事業費	3,500,000円	3,473,800円	26,200円	3,158,000円	3,442,220円
	その他支出	0円	0円	0円	0円	0円
	支出計(B)	32,700,000円	31,184,667円	1,515,333円	30,868,940円	31,330,629円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収支	収入計(A)	33,300,000円	32,187,612円	1,112,388円	32,657,905円	32,912,505円
	支出計(B)	32,700,000円	31,184,667円	1,515,333円	30,868,940円	31,330,629円
	収支(A)－(B)	600,000円	1,002,945円	△ 402,945円	1,788,965円	1,581,876円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金等)		別途入湯税 293,750円		別途入湯税 560,600円	別途入湯税 492,850円

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

- ・職員一人ひとりが「おもてなしの心」を持って来館者をお迎えし、新規利用者の定着に努めた。
- ・令和2年3月2日から5月31日まで、新型コロナの感染防止のため休館となり、利用料が減少した。
- ・さくら草の湯に於いては「イベント湯」を開催、季節ごとに「りんご」「ひのき」「しょうぶ」「レモン」

「ゆず」を実施して、入浴者の増加に努めた。

- ・利用者ニーズに合った野菜や一般食品等の販売をJA内部と連携し行った。
- ・「サロンあさま」を毎週(月)(木)に開催し、健康増進・交流・介護予防教室として、大勢の皆さんに参加いただいた。継続利用者も多い。
- ・老人クラブ連合会の事務局を務め、地域の皆さんと相談しながら、サービスの向上や利用しやすい快適な施設を目指した。

所管課記入

多種多様なイベントを開催し、利用者の目線に立ったサービスを提供できるよう取り組んでいる。

令和2年3月2日から5月31日まで、新型コロナウイルス感染症の影響で休館を実施。利用者減少に伴い、利用料も減少した。

2. 施設利用状況

1-1	施設名	老人福祉センター				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	19,000人	19,000人	19,000人	19,000人	19,000人	
実績値	19,024人	20,541人	18,970人	16,407人	8,880人	
対前年度比		107.97%	92.35%	86.49%	54.12%	
目標達成度	100.13%	108.11%	99.84%	86.35%	46.74%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

- ・施設利用については、地元クラブや趣味クラブ、JA組織等に働きかけ健康促進と交流を目的に利用者の拡大に努めた。
- ・令和2年3月2日から5月31日まで、新型コロナの感染防止のため、休館となり利用者、施設稼働率が減少した。
- ・「軽井沢町老人福祉センター運営委員会」を開催し、利便性の向上、利用者からの意見、要望について改善策を検討し、施設の活用促進に取り組んだ。

所管課記入

運営委員会で出された意見や要望をもとに改善策を検討、施設の活用促進に取り組み、利用者の拡大に努めている。

令和2年3月2日から5月31日まで、新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者が減少、施設稼働率が低下している。

1-2	施設名	屋内多目的運動場				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	1,800人	1,800人	1,800人	1,800人	1,800人	
実績値	1,855人	1,762人	1,299人	1,064人	669人	
対前年度比		94.99%	73.72%	81.91%	62.88%	
目標達成度	103.06%	97.89%	72.17%	59.11%	37.17%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	40.00%	40.00%	40.00%	40.00%	40.00%	
実績値	40.00%	40.00%	40.00%	40.00%	40.00%	
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

- ・施設利用については、地元クラブや趣味クラブ、JA組織等に働きかけ健康促進と交流を目的に利用者の拡大に努めた。
- ・令和2年3月2日から5月31日まで、新型コロナの感染防止のため、休館となり利用者、施設稼働率が減少した。
- ・「軽井沢町老人福祉センター運営委員会」を開催し、利便性の向上、利用者からの意見、要望について改善策を検討し、施設の活用促進に取り組んだ。

所管課記入

運営委員会で出された意見や要望をもとに改善策を検討、施設の活用促進に取り組み、利用者の拡大に努めている。

令和2年3月2日から5月31日まで新型コロナウイルス感染症の影響で、利用者が減少、施設稼働率が低下している。

3. 総合評価

指定管理者記入

○基本姿勢

- ・職員一人ひとりが「おもてなしの心」を持って来館者をお迎えし、新規利用者の定着に努めた。

○取組姿勢

- ・さくら草の湯に於いては「イベント湯」を開催、季節ごとに「りんご」「ひのき」「しょうぶ」「レモン」「ゆず」を実施して、入浴者の増加に努めた。
- ・「サロンあさま」を毎週（月）（木）に開催し、皆さんが継続参加ができてフレイル予防、身体機能、認知機能の簡易改善プログラムにより、伸ばそう健康寿命への取り組み。

○施設活用姿勢、施設利用

- ・地元クラブや趣味クラブ、JA組織等に働きかけ健康増進と交流を目的に利用者の拡大に努めた。
- ・「軽井沢町老人福祉センター運営委員会」を開催し、利便性の向上、利用者からの意見、要望について改善策を検討し、施設の活用促進に取り組んだ。

○保安全管理姿勢

- ・点検・保守を適時実施、関連機関への随時報告に取り組む。
- ・ボイラー温水循環ポンプは、経年劣化により点検するも突発的に故障が発生、業務に支障が出ないように回復に努めた。
- ・公衆浴場法の規定による施設全般の清掃・消毒・修繕を実施した。
- ・月定例の行政との連携会議を開催し、連絡を密に行い、利用状況や月次実績の共有によりサービスの向上に努めた。

○特例事項

- ・令和2年3月2日から5月31日まで、新型コロナの感染防止のため、休館となり利用者、施設稼働率が減少した。

所管課記入

「イベント湯」や「サロンあさま」を定期的を開催することで、地域の利用者が健康的に過ごせる取り組みを行っている。地元クラブや趣味クラブを中心に、施設使用の拡大に努めた。

定期的に行っている連携会議において、運営状況等の報告を受けており、情報共有ができています。

定期点検、保守を行っており、故障等が発生した際には直ちに報告があるため、非常事態が起こる前に迅速な対応ができています。

公衆浴場法に基づいた衛生管理、定期的な維持管理のもと植栽美化が適切になされており、利用環境が整っている。

警備業務や防災訓練等の危機管理も適宜行われ、適切である。

【新型コロナウイルス感染症対策について】

新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少、営業に支障が出たが、現場では適切

な対応をとっている。

新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行っている。主な対策としては、消毒液の設置、注意喚起の張り紙設置、受付名簿への記入、定期的な換気、館内の消毒、利用者の制限、飲食場所の提供中止等。対策上知りえた個人情報については、取り扱いに十分注意し、管理をしている。

令和 2 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 4	軽井沢町地域交流施設くつかけテラス
指定管理者名	株式会社フードサービスシンワ
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	観光経済課 観光商工係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収入状況	指定管理料	49,000,000円	48,597,612円	402,388円	48,444,419円	48,797,416円
	利用料	1,360,000円	832,646円	527,354円	1,621,103円	1,467,624円
	その他収入	1,500,000円	1,462,976円	37,024円	1,834,814円	1,675,975円
	収入計(A)	51,860,000円	50,893,234円	966,766円	51,900,336円	51,941,015円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
支出状況	人件費	18,400,000円	18,400,000円	0円	18,400,000円	18,400,000円
	委託料	9,084,000円	6,868,860円	2,215,140円	6,348,500円	7,099,345円
	修繕費	1,300,000円	971,828円	328,172円	1,142,186円	1,364,298円
	その他管理運営費	13,986,000円	14,512,498円	△ 526,498円	14,805,945円	12,675,282円
	事業費	6,500,000円	6,329,125円	170,875円	6,061,188円	6,073,977円
	その他支出	2,590,000円	3,810,923円	△ 1,220,923円	5,142,517円	6,328,113円
	支出計(B)	51,860,000円	50,893,234円	966,766円	51,900,336円	51,941,015円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収支	収入計(A)	51,860,000円	50,893,234円	966,766円	51,900,336円	51,941,015円
	支出計(B)	51,860,000円	50,893,234円	966,766円	51,900,336円	51,941,015円
	収支(A)－(B)	0円	0円	0円	0円	0円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金等)		利用料金納付額 74,216 円 修繕費返還額 328,172 円 自動販売機電気料納付 93,333 円		利用料金納付額 397,767 円 修繕費返還額 157,814 円 自動販売機電気料納付 138,544 円	利用料金納付額 202,584 円 修繕費返還額 △ 64,298円 自動販売機電気料納付 122,245 円

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

・当初予算対比で収入額減については、コロナ禍の影響でテナント、図書館等の休館措置や

観光客減が主な要因です。

- ・支出については、昨年度に引き続き降雪日が少なく除雪経費が大幅に削減されたことが主な要因です。
- ・その他の支出は除雪経費等の削減を反映した収支差額と本社経費です。ただし、収入減等により昨年度に比して減になっております。

所管課記入

収入状況については、新型コロナウイルス感染症の影響により、全体的に減となった。

支出状況については、昨年に引き続き降雪日が少なかったため除雪委託経費が減となり支出を抑えることができた。

2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢町地域交流施設くつかけテラス				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	620,000人	630,000人	640,000人	650,000人	660,000人	
実績値	657,223人	734,954人	750,232人	677,606人	385,662人	
対前年度比		111.83%	102.08%	90.32%	56.92%	
目標達成度	106.00%	116.66%	117.22%	104.25%	58.43%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

- ・施設利用(稼働)は基本協定書に基づき年間全日稼働しております。
- ・利用実績は、コロナ禍の影響により市場や定数削減によるコンサート参加者減など利用者が減少しました。

所管課記入

令和2年度の施設利用状況について新型コロナウイルス感染症の影響により△291,944人となり目標値を大きく下回った。今後は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で、継続イベント事業等に加え、中軽井沢の活性化を踏まえた新たな事業展開を促進することで、利用者の増加を期待する。

3. 総合評価

指定管理者記入

基本協定書に則り適正に管理しています。

コロナ禍の中、駅前賑わいの創出とチャレンジショップの育成が引き続き課題となっています。

所管課記入

施設管理面においては、常に利用者の利便性を考慮し、気配りがなされていた。そのため、利用者から施設が清潔に保たれているとの声も多く聞かれた。

地域交流施設であることから、くつかけ市場の開催やウインターイルミネーション、チャレンジショップを設置するなどし、町民の交流及び中軽井沢の活性化に貢献した。

くつかけテラスやチャレンジショップ等への誘客方法について常に検討を行っており、くつかけテラスの知名度と利用者の利便性の向上に努めている。

企業努力による適正な利益の確保を行っており、支出についても削減を行っている。

今後においても中軽井沢の活性化の一翼を担う地域交流施設として、企業努力の継続を期待する。また、新型コロナウイルス感染症の対策等を実施しお客様に安全かつ楽しめる環境づくりに配慮していく。

令和 2 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 5	軽井沢観光会館
指定管理者名	一般社団法人 軽井沢観光協会
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	観光経済課 観光商工係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収入状況	指定管理料	13,500,000円	13,499,276円	724円	12,614,981円	13,104,423円
	利用料	5,500,000円	2,505,850円	2,994,150円	6,424,200円	6,179,950円
	その他収入	201,000円	48,105円	152,895円	81,757円	255,081円
	収入計(A)	19,201,000円	16,053,231円	3,147,769円	19,120,938円	19,539,454円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
支出状況	人件費	10,340,000円	10,779,468円	△ 439,468円	9,480,528円	10,795,510円
	委託料	1,800,000円	1,645,600円	154,400円	1,544,184円	1,406,126円
	修繕費	1,300,000円	1,299,276円	724円	913,636円	1,280,953円
	その他管理運営費	3,840,000円	3,018,523円	821,477円	5,895,330円	4,613,348円
	事業費	250,000円	22,572円	227,428円	229,600円	142,696円
	その他支出	1,671,000円	1,041,899円	629,101円	1,057,660円	1,300,821円
	支出計(B)	19,201,000円	17,807,338円	1,393,662円	19,120,938円	19,539,454円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収支	収入計(A)	19,201,000円	16,053,231円	3,147,769円	19,120,938円	19,539,454円
	支出計(B)	19,201,000円	17,807,338円	1,393,662円	19,120,938円	19,539,454円
	収支(A)－(B)	0円	△ 1,754,107円	1,754,107円	0円	0円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金等)		修繕費返納金 724 円 施設売上金返納 0 円			

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

予算内で事業が推進するよう努めています。

有料トイレは「有料」であることを念頭に置き、清潔・安全なトイレを維持することに心掛け、収入につながる様、最善を尽くしました。 また、近くの無料公衆トイレもご案内することで、ご納得の上ご利用頂けるよう努めました。

貸しスペースに関しては、2Fの展示スペースを時代に対応できるようテレワークスペースとしてリフォームし、貸出要領などを整備。コロナ禍での仕事や勉強の需要に応じて環境づくりに努めました。

所管課記入

利用料について、予算額を決算額が下回る結果となった。コロナウイルス感染症の影響下ではあるが、集客できるようホームページの更新等の情報発信を工夫していくよう指示する。

2. 施設利用状況

	施設名		軽井沢観光会館			
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	180,000人	180,000人	180,000人	180,000人	180,000人	
実績値	171,155人	157,321人	159,356人	140,240人	63,089人	
対前年度比		91.92%	101.29%	88.00%	44.99%	
目標達成度	95.09%	87.40%	88.53%	77.91%	35.05%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

4月29日～5月31日は緊急宣言の為閉館しましたが、有料トイレは清潔に保つため職員は毎日清掃を行い、清潔・安全なトイレの維持に努めました。

幅広いご案内に対応できるよう、他3か所の案内所と連携し、情報共有をしています。

休憩室自動販売の横へパーテーションと椅子を設置し、授乳希望者の方に場所の提供を行い、旧軽商店街の公共的役割を果たしています。

所管課記入

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数が大きく減少したが、今後も一層の情報発信や利用者のニーズに対応し、利用者の確保に努めるよう指示する。

新たにパーテーション等の設置を行うなど様々なニーズに合わせた努力が認められる。今後も利用者増大に向け努力を継続することを期待する

3. 総合評価

指定管理者記入

【総合】

- ・2階のデッドスペースだった場所は、令和2年度よりテレワーク室として運用スタートしました。要領や設備を整え、HP・SNSなど通じて幅広い層への宣伝を行い、浸透し始めてきています。

【環境整備】

- ・令和2年1月下旬より発生したコロナウィルス対策として、引き続き消毒液の設置・職員のマスク着用の徹底、ソーシャルディスタンスの確保など感染防止に努めました。
- ・施設の老朽化のため点検をまめに行い、修繕が必要な場合は迅速な対応に努めました。
- ・テレワークスペースのエアコン工事をを行い、利用者が心地よい環境で作業できるよう努めました。
- ・トイレ料金の表示及び案内図を作成・掲示し、お客様への案内をわかりやすくしました。有料トイレに納得してもらうような対応・ご案内に努めました。

【職員間の情報連絡・連携】

- ・観光会館周辺の情報を歩いて収集し、観光案内所職員や事務局職員と共有しました。軽井沢の魅力を発信できるよう努めております。
- ・2ヶ月に1度、職員全体の会議を開き、職員間で意見交換などを行い情報の共有に努めました。また状況に応じて、即時職員間で連絡・相談・報告をして円滑な運営を図りました。

所管課記入

施設の維持管理を徹底するとともに、サービスの向上に今後とも努めていきたい。

テレワーク事業やコワーキングスペースの新たな設置などアフターコロナ時代に沿った事業を先立って行っている点は大変評価できる。今後とも軽井沢町のテレワーク事業の中心地として活躍できるよう期待する。

施設の特性上、情報の収集や収集した情報の共有は重要なことであるので、今後とも活発な情報収集・共有を行うことを期待する。

令和 2 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 6	軽井沢町観光振興センター
指定管理者名	一般社団法人 軽井沢観光協会
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	観光経済課 観光商工係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収入状況	指定管理料	15,500,000円	15,185,430円	314,570円	14,180,984円	14,185,650円
	利用料	470,000円	653,560円	△ 183,560円	474,580円	496,080円
	その他収入	1,000円	1,000円	0円	66円	74円
	収入計(A)	15,971,000円	15,839,990円	131,010円	14,655,630円	14,681,804円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
支出状況	人件費	9,064,000円	8,058,954円	1,005,046円	7,809,405円	8,598,953円
	委託料	1,100,000円	1,578,720円	△ 478,720円	1,541,376円	1,558,878円
	修繕費	1,300,000円	1,098,630円	201,370円	28,404円	54,570円
	その他管理運営費	2,550,000円	2,214,268円	335,732円	2,412,271円	2,301,292円
	事業費	200,000円	187,608円	12,392円	165,427円	226,241円
	その他支出	1,757,000円	2,701,810円	△ 944,810円	2,698,747円	1,941,870円
	支出計(B)	15,971,000円	15,839,990円	131,010円	14,655,630円	14,681,804円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収支	収入計(A)	15,971,000円	15,839,990円	131,010円	14,655,630円	14,681,804円
	支出計(B)	15,971,000円	15,839,990円	131,010円	14,655,630円	14,681,804円
	収支(A)－(B)	0円	0円	0円	0円	0円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金等)		修繕費返納金 201,370円 施設売上返納金 113,200 円		修繕費返納金 1,271,596円 施設売上返納金 47,420 円	修繕費返納金 1,245,430円 施設売上返納金 68,920 円

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

テレワークの需要により、国の行政機関による月貸しの会議室利用があり、利用料増加しました。今後も、利用率アップの為、テレワーク需要に応えていきたいです。

経営健全化の為、会計事務所に適正に収支管理が出来ているか指導を仰いできました。

所管課記入

昨年度に比べ利用率は上がっている。更に、物販や会議室に利用をホームページ等で広く周知させ、振興センターの役割を確立し、利用者数の増加や収益に繋げられるよう期待する。

2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢町観光振興センター(28年度より)				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	10,000人	11,000人	11,000人	11,000人	11,000人	
実績値	8,578人	8,763人	9,639人	10,223人	5,226人	
対前年度比		102.16%	110.00%	106.06%	51.12%	
目標達成度	85.78%	79.66%	87.63%	92.94%	47.51%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	85.80%	79.70%	87.60%	92.90%	47.50%	
対前年度比		92.87%	109.91%	106.05%	51.13%	
目標達成度	85.78%	79.70%	87.60%	92.90%	47.50%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

不特定多数の利用者が見込まれることから、コロナ対策(飛沫防止パネル設置、検温器設置など)を徹底し、安心して利用してもらうように努めました。

2階会議室に専用のセキュリティ付きWi-Fiルータを設置して、テレワーク需要に応じて、利用率増加に努めました。

常に、お客様の立場に立って管理運営にあたってきました。

所管課記入

昨年より利用者数は減少している。今後会議室利用等について、多くの方に利用していただけるよう、情報発信や軽井沢リゾートテレワーク協会等と連携を図る中で、目標とする利用者数の確保に努めていただきたい。

3. 総合評価

指定管理者記入

コロナ対策として、飛沫防止パネルや検温器を常設化しました。職員はマスク着用や、アルコール消毒を徹底し、お客様の安心・安全の為に快適にお過ごしいただける空間維持に心掛けてきました。

観光案内所の機能も有することから、お客様へ職員一同で挨拶を心掛け、観光案内を丁寧に対応してきました。

多言語対応の職員を配置し、インバウンド対応を見越した案内体制を強化させました。

セキュリティ付きWi-Fiルーターを設置し、Wi-Fi環境を整えテレワークスペースとしての利用を見据えた整備を行って、多様なニーズに応えられるよう努めました。また、レンタルのモバイルバッテリーを設置し、ユーザーの獲得に努めました。

今後も、常に、新たな需要を捉え、収益増加を目指して、軽井沢リゾートテレワーク協会や軽井沢リゾート会議都市推進協議会などの諸団体と連携して、会議室利用者増加を目標に努めていきたいと考えています。また、観光案内所としての機能を有することから、これからもお客様に丁寧且つ真摯に対応をして、他案内所2か所とも連携を密にして、情報共有し案内にあたっていきます。

所管課記入

引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策を行い、利用者への安心安全に努めていただきたい。

各所で行われているホスピタリティ研修に積極的に参加し、観光案内所の拠点という自覚を忘れず、おもてなし精神を持って引き続き運営に当たっていただきたい。

他の指定管理施設とも情報共有を図り、更なる管理運営の向上のほか、窓口での物品販売等創意工夫して自主事業を行い、多くの観光客が訪れる憩いの場として適切な管理運営を期待する。

また、非常事態、災害時であっても、外国人観光客への配慮が行えるよう期待したい。

令和 2 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況及び評価シート

協定 7	軽井沢町農産物等直売施設 軽井沢発地市庭
指定管理者名	株式会社フードサービスシソワ
指定管理期間	平成28年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日
所管課/係名	観光経済課 農林振興係

1. 収支状況

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収入状況	指定管理料	25,000,000円	25,000,000円	0円	25,000,000円	25,000,000円
	利用料	5,316,820円	3,459,380円	1,857,440円	5,229,525円	4,818,385円
	その他収入	35,385,000円	35,354,514円	30,486円	30,329,524円	27,392,431円
	収入計(A)	65,701,820円	63,813,894円	1,887,926円	60,559,049円	57,210,816円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
支出状況	人件費	25,000,000円	25,000,000円	0円	24,000,000円	24,000,000円
	委託料	6,504,608円	3,435,680円	3,068,928円	5,150,612円	4,918,666円
	修繕費	1,300,000円	1,388,200円	△ 88,200円	2,322,742円	1,361,660円
	その他管理運営費	15,650,000円	8,407,335円	7,242,665円	14,447,910円	11,424,970円
	事業費	11,178,000円	19,610,872円	△ 8,432,872円	12,677,171円	10,378,259円
	その他支出	5,100,000円	5,000,000円	100,000円	1,960,614円	4,660,000円
	支出計(B)	64,732,608円	62,842,087円	1,890,521円	60,559,049円	56,743,555円

項目		予算額	決算額	差引	(参考)30年度	(参考)元年度
収支	収入計(A)	65,701,820円	63,813,894円	1,887,926円	60,559,049円	57,210,816円
	支出計(B)	64,732,608円	62,842,087円	1,890,521円	60,559,049円	56,743,555円
	収支(A)-(B)	969,212円	971,807円	△ 2,595円	0円	467,261円
	特記事項 (年度協定に基づく清算金等)					

収支状況についてのコメント

指定管理者記入

令和2年度の市庭全体の売上実績は、目標に対して15%減の結果となりましたが、指定管理者業務の収支は、971,807円のプラス経常となりました。

緊急事態宣言による繁忙期5月度1か月の休場(前年売上54,546千円)、1月度の12日間の休

場等により、利用料が大きく減少しました。その為、イベント等の事業費、広告宣伝費等の見直しを行い経費の削減に努めると共に、年越しそばやそば新商品の開発販売、外販事業等、コロナ禍でも可能な自主事業を積極的に展開し経営の安定化に努めました。

所管課記入

令和2年度の収支状況については、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発令により4月25日から5月31日までの間休場となり、利用料が大幅な減少となった。

そういった厳しい状況下でも、地域間交流(静岡県牧之原市JAハイナン)による野菜出荷事業や発地そばの新商品の開発により、多くの自主事業を展開し、収入の確保に努めた。

次年度も、コロナ禍で厳しい状況が続くと思うが、更なる増収を期待したい。

2. 施設利用状況

	施設名	軽井沢町農産物等直売施設 軽井沢発地市庭(28年度より)				
① 利用者数						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	300,000人	278,000人	263,644人	300,000人	270,000人	
実績値	246,004人	252,067人	285,577人	262,315人	207,805人	
対前年度比		102.46%	113.29%	91.85%	79.22%	
目標達成度	82.00%	90.67%	108.32%	87.44%	76.96%	
② 施設稼働率						
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
目標値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	
実績値	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	91.00%	
対前年度比		100.00%	100.00%	100.00%	91.00%	
目標達成度	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	91.00%	

利用状況についてのコメント

指定管理者記入

令和2年度の利用状況につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、休場、休業を含め、来場者数の減少、貸館施設の稼働率低下並びに利用料の減収となりました。貸館につきましては、収容人数を50%に定め、利用マニュアルの策定による、マスクの着用、検温、換気、消毒等の指導を行い可能な範囲の利用促進を実施いたしました。

所管課記入

令和2年度の利用状況については、新型コロナウイルスの影響により利用者数、施設稼働率ともに大幅な減少となった。稼働率の内訳としては、イベントスペースは減少しているが、そば打ち体験室は昨年並み、会議室は、昨年を上回る結果となった。

また、施設の収容人数を制限させることにより、利用人数は減少したものの、新型コロナウイルスの感染防止に努めることができた。

3. 総合評価

指定管理者記入

軽井沢発地市庭の指定管理者業務は、最終年度を迎えました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の非常事態宣言発出による、休場、来場者の減少、ユーザーの消費マインドの低下等の要因により、業績は前年を下回る結果となりました。来場者の多くが県外観光客で占めている営業状況により、土産品の売上の減少、イベント自粛の要請による発信力の低下等、かつて経験したことがない厳しい状況でした。

しかしながら、幸いにも地場野菜を含む青果品については、コロナ禍で家庭での食事が増加した要因により、一人当たりの購入量が増加し、前年を上回る実績を経常できました。

令和元年度青果品売上 283,927,221円 直売所利用者数 200,755人(レジ通過者数)

令和2年度青果品売上 290,298,980円 直売所利用者数 166,580人(レジ通過者数)

令和元年度青果品客単価 1,414円 令和2年度青果品客単価 1,743円

総体として、令和2年度の実績は、来場者数(レジ通過者数)207,805人計画対比77%対前年79%、総売上4億9千6百万円計画対比85%対前年89%の実績となりました。

コロナウイルス感染症の拡大に伴い、社会全体の経済状況が悪化する中、大きく業績を落とすことなく運営を維持できた要因は、開業からの関係者の努力と考えます。

所管課記入

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴っての休場により来場者数、売上ともに大幅な減少となった。そういった厳しい状況の中でも、緊急事態宣言解除後は、2年目を迎えた静岡県牧之原市のJAハイナンとの軽井沢野菜出荷事業の規模拡大や、軽井沢発地そばの新商品の開発、イベントのターゲットを従来の都市部から町内や近隣県に切り替え、目まぐるしく変化する社会に臨機応変に対応し、業績悪化を最小限にすることができた。

来年度からは、指定管理者業務は2期目となり、6次産業化の強化、大規模災害の対応、新型コロナウイルスによる新しい生活様式への対応など更なる発展に期待したい。